

メディアリリース

エリコンバルザースは、衛生器具とポンプの耐用寿命を延ばす新コーティングを発表

2019年6月12日、バルザース、リヒテンシュタイン – 衛生機器、空気弁、セラミックシャフトやポンプベアリングのセラミックシールディスクだけでなく、ポンプやコンプレッサーの部品—これらは長期にわたって高摩擦環境に晒されています。これらの機器を長期間、安心して使用できるよう、表面ソリューションのリーディングプロバイダーであるエリコンバルザースは高頻度使用や高温による摩耗から部品を保護する水素フリーカーボンコーティング、BALINIT MILUBIA と BALINIT NALUBIA を開発しました。

この2つのコーティングは優れた低摩擦係数という特性を持ち、その低コーティング温度により熱に敏感な材質への適用も可能です。

BALINIT MILUBIA – 高摩擦向け

BALINIT MILUBIA はシールディスク、空気弁、セラミックシャフトおよびポンプベアリングに特化して開発されました。微細構造に基づいたコーティングの硬さは 35 ~40 HIT(GPa)です。BALINIT MILUBIA は金属、セラミックやプラスチックなどの電気絶縁体に適しています。このコーティングは、長時間の使用でアッセンブリーオイルがなくなった状態でもセラミックシールリングとディスクの低い操作力を保証し、その低摩擦ゆえに、ドライランでもシールリングとディスクの温度を低く保ちます。

BALINIT NALUBIA –より硬く、延性も向上

ポンプやコンプレッサーのメカニカルシールではシールリングの素材として炭化ケイ素セラミックが使われています。エリコンバルザースは、高温の原因となる低潤滑状態での部品の摩耗を最小限化する BALINIT NALUBIA を発表しました。BALINIT NALUBIA のコーティング硬度は 40 ~ 50 HIT(GPa)で、部品の延性が向上します。この効果的な耐過熱保護は、たとえドライラン条件下でも、デバイスの耐用寿命を大幅に延長します。

BALINIT MILUBIA と BALINIT NALUBIA のより詳しい情報はウェブサイトをご覧ください。



耐用寿命の延長: BALINIT MILUBIA をコーティングした衛生器具のセラミックシールディスクは、長年の使用により、アッセンブリーオイルがなくなった状態でも低操作力を保証します。

お問い合わせ先:

Alessandra Doëll
Head of Communications Oerlikon Balzers
T +423 388 7500
alessandra.doell@oerlikon.com
www.oerlikon.com/balzers

エリコンバルザースについて

エリコンバルザースは、金属およびプラスチック加工産業における精密部品および金属・プラスチック加工における工具・金型の性能と耐久性を飛躍的に向上させる表面技術の世界的リーディングサプライヤーのひとつです。極めて薄い高硬度のコーティングは BALINIT および BALIQ というブランド名で販売され、摩擦と摩耗を低減させます。

BALITHERM ブランドは熱処理サービスの幅を広げ、エレガントで幅広い色合いを使用できるコーティングから成る BALTONE は装飾アプリケーションに最適です。BALIMED 薄膜コーティングは耐摩耗性、生体適合性、抗菌性および化学的不活性という特性を備え、医療アプリケーションに特化して開発されました。

当社は BALIFOR の技術的ブランドのもと、自動車市場向けテーラーメイド・ソリューションを提供するテクノロジーを発表しました。また、ePD はクロム効果によるプラスチック部品の金属化のためのソリューションを展開しています。全世界で 1,100 台以上のコーティングシステムがエリコンバルザースおよび顧客の施設で稼働しています。装置エンジニアリングとバルザースマシンの組み立ては、リヒテンシュタイン、スイスのランゲンタールおよびドイツのベルギッシュ・グラートバッハにて行われています。エリコンバルザースが運営するコーティングセンターネットワークは、すでにヨーロッパ、アメリカ大陸、そしてアジアの 35 か国で 100 か所以上に及び、さらに拡大し続けています。エリコンバルザースはエリコンメテコ、そしてエリコン AM とともに、スイスに本社を置くエリコングループのサーフェスソリューションズセグメントに属しています (スイス証券取引所：OERL)。